

設定の手順

このマザーボードは各ユーザのシステムに適応した設定ができるように、いくつかの変更可能なジャンパーがボード上に設置されています。この章ではそれぞれのジャンパーの設定について説明します。
以下のステップに従い、コンピュータの組み立て及び設定を進めてください。

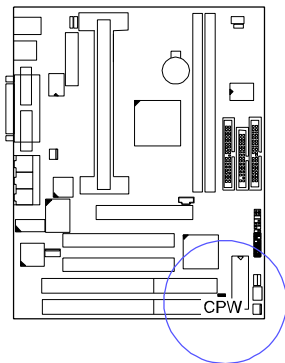
- ステップ1
システムジャンパーの設定
- ステップ2
メモリモジュールの装着
- ステップ3
CPUの装着
- ステップ4
拡張カードの装着
- ステップ5
各ケーブル類と電源の接続
- ステップ6
BIOSの設定
- ステップ7
サポートソフトの設定

注意：このマザーボードをケースに設置する際に、電気ドリルを使用する場合は静電気防止リストを着用してください。チップのピンに損傷を与えないために、推奨するトルクは 5.0 ~ 8.0 kg/cm です。
マザーボードには非常に繊細なICチップが搭載されています。作業を行う前に次の手順にしたがって、体内の静電気を放電してください。

1. コンセントからプラグを外してください。
2. 必ずボードのエッジを持ち、ICチップや導線、回路に直接手を触れないようにしてください。
3. 静電気防止リストを着用してください。
4. ボードを接地された静電気防止パッドやボードの梱包に使用されているパッケージバッグの上に置いてください。

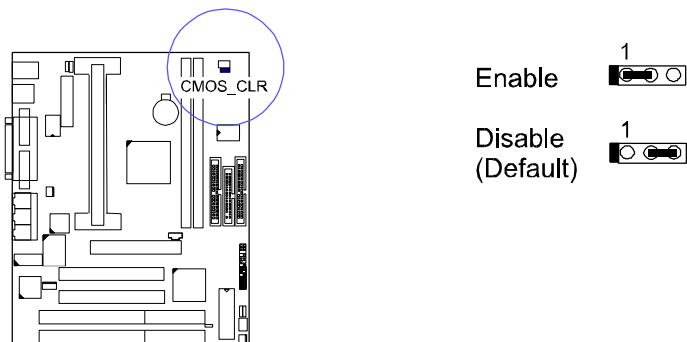
パスワードの解除: CPW

このジャンパーで、パスワードの設定を有効または無効にします。パスワードを忘れた場合は、次の手順でパスワードを解除できます。(1). コンピュータの電源を落とします。(2). このジャンパーにキャップをかぶせてショートさせます。(3). コンピュータに電源を投入します。(4). ブート時にDeleteキーを押してBIOS Setupを起動し、新しいパスワードを入力します。(5). コンピュータの電源を落とします。(6). ジャンパーキャップを外します。(7). コンピュータを再起動すると新しいパスワードが有効になります。



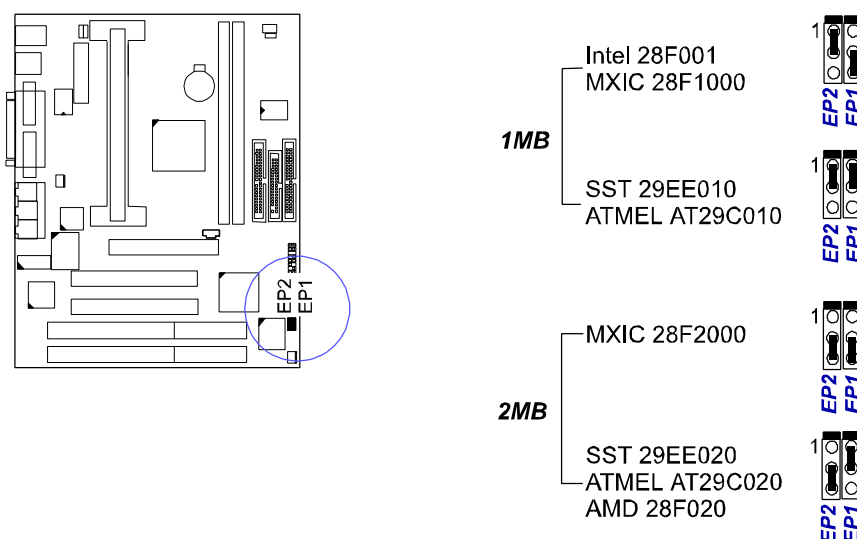
CMOSの解除: CMOS_CLR

CMOS RAMはボード上に搭載されているセルバッテリーにより電源を供給されています。RTCデータを消去するには次の手順にしてください。(1). コンピュータの電源を落とします。(2) このジャンパを「Enabled」の位置にセットします。(3). 次に「Disabled」の位置に戻します。(4). コンピュータに電源を投入します。(5). ブート時にDeleteキーを押してBIOS Setupを起動し、新しい設定を行ってください。



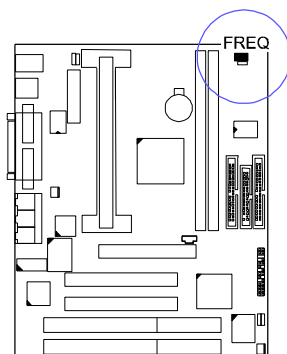
Flash ROMタイプの選択: EP1, EP2

この2つのジャンパーで、Flash EPROMチップのタイプを選択できます。このジャンパー設定は、このボードの製造上のデフォルト値に設定されています。マザーボードに装着されているFlash ROMのタイプを確認する場合は、チップのステッカーをはがして確認してください。



倍速モードの設定: FREQ

このジャンパーはCPUの内部周波数と外部クロックの比率を設定します。



Intel Pentium II CPU

周波数	外部周波数	倍率
333 MHz	66 MHz	5 x
300 MHz	66 MHz	4.5 x
266 MHz	66 MHz	4 x
233 MHz	66 MHz	3.5 x

